

※事業計画は、第2回総会で決定します

(1) 本体会合支援事業

①総合案内

- ・周辺地図や交通手段等の情報提供を行う案内所の設置



②通訳・案内ボランティア

- ・各会場に、英語での会場案内・誘導対応等を行うボランティアを配置



③各国関係者等との事前協議等

- ・各国大使館等の事前視察の受け入れや関係者との事前協議の実施



④実施計画の策定

- ・富山県委員会が実施する各事業に関する実施計画の策定



(2) 機運醸成・おもてなし事業

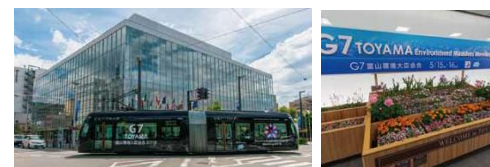
①PR・広報

- ・ポスターの掲出や広報誌・新聞(地元紙等)での周知



②歓迎装飾

- ・会場周辺や、駅、街中での歓迎装飾



③地元主催レセプション等の開催

- ・地元主催・国主催歓迎レセプションでの県産食材や伝統芸能の紹介



④コンgresバッグ等の作成・配布

- ・大臣会合参加者や各国報道関係者、事業参加者等へ配布



G7教育大臣会合富山県委員会 事業案概要

※事業計画は、第2回総会で決定します

(3) 富山のブランド発信事業

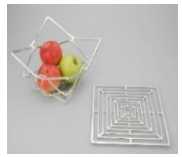
①G7教育大臣会合とやま情報館の設置

・県内市町村や協賛企業の展示ブース設置



②地元主催エクスカージョン

・エクスカージョンや体験プログラムの実施



③特産品等のPR

・富山ならではの記念品贈呈など



(4) 未来へつなげる取組み

①開催記録・報告書の作成

②メモリアル事業

・開催結果や写真などを展示

(5) 関連団体等による応援事業の募集

G7教育大臣会合を応援しようという、以下の事業を募集。

- ①県民へのPR・機運醸成につながる事業
- ②参加国へのおもてなしにつながる事業
- ③石川県との連携につながる事業
- ④教育・ウェルビーイングに関する事業
- ⑤参加国の理解を深めるための事業
- ⑥その他必要と認められる事業

【応募対象】 県内事業者、公益法人、各種団体

【予算案】 200万円(2～3件程度を採択)

事業実施にあたってのポイント

(1) 子どもたちの自信と誇りを大きく育み、ウェルビーイングの向上につなげる

- ⇒ ○準備段階から子どもたちが主体的に事業に関わっていく機会を確保する
- 各国大臣と子どもたちが直接、意見交換できるような場を設定する
- 子どもたちがウェルビーイング向上のために取り組む姿を視察してもらう

(2) 富山県ならではの魅力を世界に発信する

- ⇒ ○富山県の高い教育力の背景と先進的な取り組みをアピールする
- 富山県が誇る自然・伝統文化をプッシュ型でPRする
- 富山の自然と文化が育んだ食の歴史を伝え、実際に味わってもらう

(3) 石川県との共同開催の相乗効果を発揮させ、今後のモデルケースとなる

- ⇒ ○両県の魅力や強みを共有し、ストーリー性を持たせて情報発信する
- 両県で実施する関連事業についても十分に連携して一体感を出す
- 両県間の移動をむしろ快適に楽しんでもらえるような工夫をする